平成27年度一般会計2月補正予算

大分県総務部財政課平成28年3月3日

国の補正予算を受け入れ、まち・ひと・しごと創生の取組を加速するとともに、防災・減災対策や農林水産業の体質強化などの事業費を計上し、景気の下支えにも資する。併せて、事業執行の状況に応じた所要の補正を行う。

1 補正予算のポイント

(1)国の補正予算関連(地方創生等)

2, 693

(単位:百万円)

事業概要	予	算	額
まち・ひと・しごと創生の実現に向けた取組の加速			788
在宅医療・介護サービスの充実等のための基金積立		1	, 221
福祉・介護や子育て支援サービスを担う人材確保の推進(貸付事業)等			684

(2)国の補正予算関連(公共事業費等)

6,617

①防災•減災対策等

© 1933 C #3350 3310 3			
事業概要	予	算	額
自然災害リスクの回避に向けた地域高規格道路の整備等		2,	, 814
土砂災害警戒区域等の指定に向けた基礎調査や急傾斜地の擁壁工等の実施			825
河川の堤防補強や河道掘削などの浸水対策の推進			339
農業水利施設の耐震化や山地災害対策等の推進			284
自治体情報セキュリティの強化			256
合 計		4,	, 518

②農林水産業の体質強化

事業概要	予 算 額
農地の更なる大区画化・汎用化、畑地の高機能化等の推進	1, 375
林業の成長産業化に向けた間伐等の推進	575
売上高の拡大等に取り組む農業者への農業用機械や施設整備の助成	149
合 計	2, 099

※債務負担行為(ゼロ国・ゼロ県債)の設定【28年度予算の前倒し執行】16事業

3,666

・切れ目のない工事発注により景気を下支え

(3)基金の造成 2,500

芸術文化短期大学の改修及び屋内スポーツ施設の整備に備え、文化・スポーツ施設等整備基金に積立てる。

2 補正予算の規模

国の補正予算の受入れ等による増の一方、台風等による大きな災害が発生しなかったことによる災害復旧費など公共事業費(\triangle 254億円)、県制度資金等貸付額(\triangle 147億円)、義務的経費(\triangle 31億円)及び歳出不用・節約(\triangle 48億円)などの減により、補正予算は約362億円の減額となる。

補	正	予	算	額	△ 36, 210, 364 千円
既	決	予	算	額	611,892,519 千円
累				計	575,682,155 千円
					(26年度3月補正後現計予算比 1.1%)

【歳入の主な内訳】

	△ 1,500,000 千円	税			県		
	5,344,081 千円	清 算 金	費 税	方 消	地		
法人特別譲与税)	△ 260,000 千円	与 税	譲	方	地		
	△ 13,711,199 千円	出 金	支	庫	玉		
	△ 14,446,225 千円	入	収		諸		
残高見込み 43,339百万円)	△ 6,700,000 千円	金繰戻し	医用基	政 調 整	財		
残高見込み 1,040,304百万円)	△ 3,548,000 千円	債			県		
債除き残高 656,689百万円)	1,187,000 千円	うち臨時財政対策債					

3 主な補正事業の内訳

(1) 地方創生加速化交付金を活用した主な事業

	事	業	名	予	算	額	事業の概要	所管課
1	おおいたU 職促進事業		ターン就			(0) 752 752	産業人材を確保するとともに、本県への移住・定着を促進するため、UIJターン希望者と県内企業とのマッチングや相談会などを行う。・UIJターン希望者に対する最終面接旅費の助成(補助率1/2)・県外進学者のインターンシップに要する旅費助成(補助率1/2)・GWやお盆中などの県内UIJターン集中相談会の開催・高校生を対象とした合同企業説明会の開催 など	雇用・人材育 成課
2	九州連携為職促進事業		と若者就			(0) 494 494	本県産業の人材確保を図るため、九州・山口各県や産業界と連携し、 東京圏の大学生等を対象に県内就職を支援する。 ・九州・山口共同インターンシップの開催 事前広報及びセミナーの実施 ・九州UIJターン就職応援フェアの開催 合同会社面接会 7月予定、合同会社説明会 29年3月	雇用・人材育 成課
3	留学生就職業	畿・起	業支援事			(0) 971 971	県内での就職・起業を目指す留学生等を支援するため、就職コーディネーター及び起業コンシェルジュを配置した「おおいた留学生ビジネスセンター」(仮称)を設置する。 ・設置場所 大分国際交流会館内(別府市) ・開設時期 平成28年9月(予定)	国際政策課
4	サービス 登接事業	雀業生	産性向上		,	(0) 967 967	サービス産業の労働生産性の向上に向け、宿泊業を中心とした観光産業のサービスプロセスの改善や高付加価値化を図るため、経営人材の育成や業務効率化の取組を支援する。 ・生産性向上セミナーの開催(観光産業関係者) 5月 ・次代の宿泊業を担う人材育成講座の開催(次期経営者等) ・3以上の企業グループによる生産性向上の取組支援(補助率 1/2) ・サービス工学を活用した調査研究	商業・サービ ス業振興課
5	農林水産 ^物 事業	勿機能	性等活用		,	(0) 734 734	カボス、乾しいたけの付加価値向上を図るため、機能性成分等の分析や健康ニーズ等に対応した販売促進活動を実施する。 ・カボス、乾しいたけの成分分析(カボス2品種、乾しいたけ4品種)・機能性表示食品の届出に向けた文献調査 ・ロゴマークの作成によるPR など	おおいたブラ ンド推進課

(2) その他の事業

	事	業	Þ	予	 算 2	額	事業の概要	所管課
	尹	未	70	1,	好 1	餀	, ,,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,,	刀目味
6	投資的経動 (国の補I		うもの)		6 , 815 , 5 6, 815, 5		景気回復を下支えするため、防災・減災対策や農林水産業の体質強化など、国の補正予算を積極的に受入れ、切れ目のない工事発注を行う。 1 公共事業 6,177,753 うち農林水産部 (2,200,231) うち土木建築部 (3,977,522) 2 その他 637,773 合 計 6,815,526 3 28年度当初予算 126,917,655 ※13か月予算 133,733,181(対前年+5.4%)	全庁
7	福祉・介記 事業		確保対策		(24, 0 259 , 5 283, 5	5 24	福祉・介護人材を確保するため、介護福祉士等の資格取得を目指す学生等に対し、返還免除付きの貸付けを実施する。(国9/10)・養成施設の学生に対する修学資金等の貸付け(5年以上継続就業で返還免除)・介護人材の再就業に対する就職準備金の貸付け(2年以上継続就業で返還免除)	地域福祉推進 室
8	保育士確保	呆対策	事業		199, 0 199, 0	000	保育士を確保するため、保育士資格の取得を目指す学生等に対し、返還免除付きの貸付けを実施する。(国9/10) ・保育士養成施設の学生に対する修学資金の貸付け (5年以上継続就業等で返還免除) ・保育士の再就業に対する就職準備金の貸付け (2年以上継続就業で返還免除)	こども子育て 支援課

(単位:千円)

(単位: 千円)

								<u>(単似:十円)</u>
	事	業	名	予	算	額	事業の概要	所管課
9	大分県国民安定化基金	民健康 金積立	保険財政 金			(0) 7, 000 7, 000	国民健康保険の財政の安定化を図るため、30年度の国民健康保険の 県一元化後の財源不足に備え、基金を造成する。 ・国10/10 ・造成期間 29年度まで	国保医療室
10	障がい者 [*] 業	畐祉施	設整備事		16	, 245) 5, 791 8, 036	障がい者に対する福祉サービスの充実を図るため、障がい者福祉施設の整備に要する経費の一部を助成する。 ・ケアホームかわしま(豊後大野市、増築10名→15名)	障害福祉課
11	教育支援~ 促進支援•	センタ 事業	一等設置			(0) 8, 152 8, 152	不登校児童・生徒の早期学校復帰に向け、市町村が新設する教育支援 センターへの教育相談員等の配置に対し支援する。 ・対象 日出町、九重町	生徒指導推進室
12	自治体情報 クラウド駅	報セキ 整備事	ュリティ 業			(0) 5, 000 5, 000	国の統一基準による自治体情報セキュリティの強化に対応し、安全性の高い情報基盤を構築するため、18市町村と共同でセキュリティ対策機器の集約化及び高度化を行う。	情報政策課